機開銃で支那人巡查を掃射

死傷十數名を出す

巡査叉も暴行

モ

戰利品

戴の機能(海拉爾第二次ノモ

2

行つたハンガ

相と第一次會談を

後更に會談を繼續する権

白岛

により英観の主張するところは全く 「東京関係」十九日の加藤、クレー

を観然政めざる限り會談は遂に名目的

か方の見解を際明す

ると同時に英國側の謬見を反駁全くわが方の旣定方針と相容れ

、從つて英國側にお

て飽くまで自己の見解に**膠**

たち至つ

てゐる

津租界も

め

あると像知してか数日前より 海、芙蓉街より滔々と佛租界 に浸水するに至つた、この事 に浸水するに至った、この事

日河の濁水流れ込む

就その極に塗し目の

の四川省嘉定に進改し同市に

使會見

側も水魔の前には全く爲す術 日本租界との境界に土壌を築

同市街に對し一擧に潰滅的打備中の四川省嘉定を急襲し、

九日大學して最近敵か戦闘準

主く火の海と化した、ない折柄の東南風に帰られる自の医療を浴びた嘉田

るを見といけつ



印稿發刷結行人人人 之 蒙 三 新 〇三 関 介 勇忠 〇五 社

防水作業に必死となってゐる

水の町と化した、界の殆んど三分の 五時半現在四十 を追つて刻々増水、廿口鳴り渡る非常サイレーで日本租界に流入し 刻々增水、廿日午 、日本租界の一萬年の日本租

の謬見反駁せ

意無かつた英租界は俄造りのに浸水したので何等防水の用とうそぶいてゐたのに租界内 的に大丈夫

東京地區で成立、学さめやらぬ (三日月を背に、北烈な突撃 田上陸を敢行、夢さめやらぬ (三日月を背に、北烈な突撃 田上陸を敢行、夢ざめやらぬ (三日月を背に、北烈な突撃 田上陸を敢行、夢ざめやらぬ (三日月を背に、北烈な突撃 田午後一時四十二分着っじあ で大連經由寄奉、ヤマトホテル 「東部監は、本朝五時三十分 「南昌十日護國通」西山山中 「海部監は、本朝五時三十分 「南昌十日護國通」西山山中 「海部監は、本朝五時三十分 「南昌十日護國通」西山山中 「海路部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との打合せのため世連絡部との対合せのため世

水底に没した、いれが、和公園、民働グラウン和公園、民働グラウン

れが 、電 校では廿一日新興期間校の業 一、 定であつだが、浸水のため遂 に無期延期のやむなきに至つ た、午後五時半現在の浸水状 が、況は左の如し

評好

5

3

秀

鳳洲無血占領

製剤履行方

東郷駐ソ大使

郷財ッ大使は十九日全後五時郷財ッ大使は十九日全後五時 利權契約履行方につき厳重申摩太利權問題全般に關し特に 八民委員部次長を訪問、

Ŧi.

智人

の兄 衆

蓝

È

演

海紅田譲二 土 沿

獨逸 人退去命令

南地區敵遊撃隊本振衝く南昌東敵遊撃隊本振衝く

西方に驅逐した、我方戰死四 上部シレ 下官無の壓迫は 九日發國通》南

前一

長

春

9

酒

屋

ッ、タノヴィッおよびリブニ トル日叉復同地方カットヴィール日叉復同地方カットヴィーの日叉復同地方カットヴィー 敷民族は益々不安をつのらせ 暴展に同地方 帯のドイッ少 をり、打練くポーランド側の

巨彈初洗禮

全市火の海ご化す

バニアを訪問 ム首相近くアル

秋京

線の背後で國家が崩壊し あるマ





*とチブ の住民にまで强い反響を興へして普及し後方は勿論最前地區での和李主張は旋風の如く全支 であるが解決までには相當のり近く市政府より工部局に縮し正式申入れがなされる模様

はの整備区域へ移動する場合は假令武装のま、でも當然の確利により極めて合理性のである。 が成界路を通行する権利を ないので當日も市政府健富 然の権利により極めて合理 がに同所を通行してるたも のである

あることが益々明瞭と

の地数にお

物引される理由なしと拒んだ 路であるため該支那人鑑査は 路であるため該支那人鑑査は

死骸は逸早

の総官を提み無法にも拘引 であると、いきなり私服巡査区器を携行警戒するは規則選反

○負相の兜明に努め 事件の發端が英人 事件の發端が英人 高議極まる威嚇にあ 面して力数名ので、市 田してゐるので、市

項の如く非は市政府巡補側に 幹事件に嬲し工部局側では別

イルド路上における

を歪曲 工部局

ンロック以下支那人巡捕

然るに工部局巡捕の引率者で 二歳の若輩である上に最近スコウトランド親衛縁を除職と なり工部局巡査見智部長とし なり工部局巡査見智部長とし

後生は全く英國側の敵性を暴 選上に挑戦行舗以下り では全く英國側の敵性を暴 新政府では日曜日にも拘らず特別市政府の急報に接した維持の主権に接した維持の急報に接した維持の対象を表した。 をきると梅本散

のである▼若しその一つが散 なつて戦ふことを常とするよ なって戦ふことを常とするよ 及び世界の情勢は我々に職 の偸安を許さざる

本日朝

刊四頁 **秋票** 票販売 商品券 新京祝町一日 の点見買も致します 南廣場與銀橫

電影③二六四日來



笑止、華中總反抗

これも掛聲のみ

戦意喪失全線に瀰漫

航空部隊の地上協力戦撃は顕 航空部隊の地上協力戦撃は顕

我租界由

れを

故意に

曲解す

○八、震機弾八、九五○一六、○七八、その他器・一六、○七八、その他器・一六、その他器・一六、その他器・一六、をの他器・一次、震機弾八、九五○

職を奇襲、暗夜白兵職を以てこれを潰骸底的打撃を興へて を急襲徹底的打撃を興へて を急襲徹底的打撃を興へて

一百五十の敵を撃滅して五キロ向生潤におい

安然石橋

黄坡東方十キロ) 北部隊は十三日拂驍普

力約八百、敵遺棄死體五十五之等各戰闘における敵綜合兵

投全滅した。

倉庫の杜月笙經營扉

京漢線東側地區

(二)

戒嚴令布き檢學斷行

綾行中の各部隊の狀況左の如 東側地區において連日掃落戦 京機線

嘉定を中心

に遷都

を恐れて政

府機關は分散

、これ等檢舉排日分子は從 來外國人なるの赦をもつて を部域外追放を行つてゐた がテロ行為の根絕を期する ため今後は嚴重な體刑を課 すことが各方面から要認さ れてゐる

第二十突破 「東京國通」大本營陸軍報道 「東京國通」大本營陸軍報道 高競表による北、中、南支方 道葉死體二三、と七〇、捕 勝一、六〇〇、鹵獲品=山 が他二、追擊砲二、鬼機二〇 全統八〇、軍機弾筒二、山

南次西部に移さんと策し 内水類りに西部四川およ 政権は爆撃の脅威より出 にけ遠ざかるためその根

上海兩租界の

旬三百六十五名を第 局懸命の防疫によ

北支の物價暴騰 が展定、西昌等に軍民兩用のほのほのは を表す、光も軍慶當局の意向は 選け嘉定を中心に峨眉、爽江 と名書とで中心に峨眉、爽江 と名書とで中心に峨眉、爽江 と名書とで中心に峨眉、爽江 と名書とで中心に峨眉、爽江 と名書とで中心に峨眉、東江 と名書とであるといはれる、現 では観覧の峨眉山飛行場のほ では観覧の峨眉山飛行場のほ

地機關對策に乘り出す

京帝大醫學部長石原博士の手府王克敏委員長は木月八日東府王克敏委員長は木月八日東 干季員長退院 は非常な喜びで衷心より友邦 日本の機関の進歩に感激と感 勝を捧げてゐる 武漢コレラ終熄 日初競以来一時猖獗をしいよいよ深刻化し、佛和界で十九日發國通り去る大一つたい支那下層階級の節状は、 という かん なく十八日以来休業状態に陷してもも

旧曜用

意玉、尹景鎬、洪昌秀) 分五砂一2滿州(吉井、 気軽、盧鐘鉄、成龍雲)

▼野球 「京城関通」野球で満洲圏の防利に動場で満洲圏の防利にが、結局で満洲圏の防利によび、結局では、関係では、横井田町十分より谷野(球・横井四町十分より谷野(球・横井)の大部門の大が、結局では、大い関東の大いのでは、大い関東の大いのでは、大い関東の大いのでは、かいのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、かいのでは、ないのでは、は、は、は、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、は、ないのでは、ないでは、ないのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、

(高) 東側こ 平佐古護商

(遊構三左一投二石中)

△二百米 1 金裕澤 (朝) 二二十 (前) 5 茶原 (前) 4 韓語 (朝) 5 茶本 (滿) 6 吉 市 (前) 5 茅原 (滿) 4 韓語 (前) 5 茅原 (滿) 6 金瀬 (前) 5 茅原 (滿) 6 金瀬

滿鮮對抗競技

學行されたが、朝鮮軍の一方 と「戦は午後六時十五分より と「戦は午後六時十五分より と「戦は午後六時十五分より

(清州) 朝 滿 滿 (中) 中 (校) 中 (校) 中 (校) 中 (校) 中 (本) 中

訪日獨浼機雕京

【東京関通】盟邦ドイツの動 ルト氏以下四島人のユシカース漢は去る十七日入京以来わ が観各方面の敷迎を受けてゐ たが豫定通り廿日午前五時十 三分小雨を飾いて羽田飛行場

二孔二韓瑞山原米米 鐵 分憲分製典田 (五八錠

2122101314 177 at 142

十郎 本 多 湯近火御見舞

宮 崎 夢 次 謝近火御見舞 屋 音響の四音音 電話(う)五七六八番東三條通り二八

電話(今)二五四〇番 三丁日一六 謝近火御見舞 御料理 海三作品的

謝近火御見舞

電話 CS SIO DI 基本

謝近火御見舞

電話(3)三八五〇番

謝近火御見舞 家族(3)日の大一人

謝近火御見舞

2 横 話(3)五七六四笠町三丁目一

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞 山三商會 電話(四)五四三三番

割烹松 ちり紙

京荷捌所 新 (3) 三九四二番

突如十三名の支那 租界内の米商も同様襲撃に は大牛掠奪されて 京寮を開始した、急報によい。遂に倉庫の扉を叩き破つ もタンタで装甲自効車と共工部局は勿論フランス駐屯 め佛和界常局は各米 の外同夜中に敷軒の 連醬油

| 大小型等域に入月五日河口 | 「上海廿日鏡園通」トランス | 中支間題に関し疑心暗鬼的観 | 直脳者間では早くも萬一の場では大い大型等、奏店一帶に番居 | オーシャン社の重慶電によれ 測をなしこれをもつてわが方 | 信談を行つてをり近く兩和界 | 古り上海佛、共同の兩租界當 | 租界同様封鎖せんとする準備 | 當局及び關係各國にもその意 | 古り上海伸、共同の兩租界當 | 租界同樣封鎖せんとする準備 | 當局及び關係各國にもその意 | 本・シャン社の重慶電によれ | 測をなしこれをもつてわが方 | 合を豫想して寄々對策につき | 6 黄坡北方五十キロ)北 | 本・シャン社の重慶電によれ | 測をなしこれをもつてわが方 | 合を豫想して寄々對策につき | 6 黄坡北方五十キロ)北 | 本・シャン社の重慶電によれ | 測をなしこれをもつてわが方 | 合を豫想して寄々對策につき | 6 黄坡北方五十キロ)北 | 1 上海廿日鏡園通 | 1 上海廿日鏡園通 | 1 上海廿日鏡園通 | 1 日本 | 1 慶政府の惡宣傳 及び米庫に武裝警官を配置 和界の波及も時期の 料 亭 干 謝近火御見舞

見事富士山征服

防遏終熄するに至った 人も遂に陰性と決定して、1379となり十八日最後の 五名を顕點に、 でに關係富 稲垣ビル事務所 謝近火御見舞 おでん て 謝近火御見舞

烹岩

(3) 三六五七番

感操作と共同、フランス兩租【上海廿日發國通】好商の思 米價奔騰す ... を無いて出發した、六根清浄 五分には早くも九合目を踏破 五分には早くも九合目を踏破 大等にもとざけよとばかり に呼ばれこゝに十三勇士の入 院置時からの初志を果したの であつた、上れより先後間神 であつた、これより先後間神 第士を迎へる感激の呼びだ 事職空士身學校生徒隊が先輩 事の際を擧げた、これだ陸 が発輩 好き出しかゝると思まずの夢しい隻脚十三勇士の

謝近火御見舞

30

でん

省直轄校と決定 四商船学校文部

謝近火御見舞

烹小

野町四ノ三

隊の偉功

謝近火御見舞

サロン。

ること」なった、多年

殺人的高値を現

...

任鹿兒島商點學校長 医单叶桶大尉 泰澤 化急剂商船學校長 化藤阳县 化 敬三

で朝鮮勝つ
で朝鮮勝つ

朝 86

杉山山 康 生

の三五〇六巻

0

は

H

毎月定休日第

勝手乍ら徳業致します 第三月曜

H

謝近火御見舞

IJ

(金)六八〇八番

電話(3)二大七十番 橋通り三八

野町三丁目

お

≡し 町三丁

謝近火御見舞

木 上競技戦 指水上競技戦 指来上競技は午後一時世分より水上競技は午後一時世分よりを大會新記録が多数樹立ニナッで大會新記録が多数樹立ニナッで大會新記録が多数樹立とり

満さョナり

三五十米背泳 1 蔣田(滿) 二三分三七秒八、3 大川(滿) 二三分五六秒四、2 石十米背水(朝) 二三分三九秒六、3 大川(滿) 二二分二七秒入、3 大川(滿) 二二分二七秒入、3 大川(滿) 二二分二七秒入、3 大川(滿) 二二分二七秒入、3 大川(滿) 三三十米背泳 1 蔣田(滿) 三三十米背泳 1 蔣田(滿) 三三十米背泳 1 蔣田(滿) 三

FG

林

得反 朝 (朝鲜)點則 鮮 黃宮子15 3 33 趙射淑 6 2 18 15

し奉行をといいます。

謝

近

1 2

3朝鮮

戰

朝鮮7

10出23岸00千518

れ入入對七で満洲再勝す、閉一 一般は午後四時十五分より佐村 一般は午後四時十五分より佐村 一般は午後四時十五分より佐村 一般は午後四時十五分より佐村

局、

滿 洲

軍優勝は

Ŧi.

朝 1 三百混繼 4 (本 2 一森八6 4 三會 2 三 15 千五百自 6 大、朝四原百李重分新日一 10 二百米自 10 會清鮮秒、米在久三記(10 二百米自 13 新島(六米繼勳 壽六

13 新語() 一〇分 13 新語() 一〇分 14 15) 分二〇分 14 15) 分二〇分 14 15) 分二〇分 14 15) 分二〇分 14 16) 分二〇分 15 16) 分二〇分

三對十八で朝鮮の再勝とない。対より李文鎬、金容武兩氏がより李文鎬、金容武兩氏がは局三十號球二回戦は午前十時四

一秒六(大會新記錄) 口(滿)三分二秒四(大 工發六(大會新記錄) 八(滿)、5 岩崎(朝)

堀

楊秀韋 李台龍 20

に歸した

議別3200000 10021

41

前九時より即

硬式庭球單試合

體吉 語野田

=olome ・ 水

部

满 洲

斌球第二回戦 第二回戦

有に

り狂つてゐた炎もの らがら脱出した満。 に保護を加へるうか

| 約十一日間の残餘八日間をど | 公演したのみで興行主との映 | 伝三日間(揚げ高四千五百圓)

約十一日間の残餘八日間を公演したのみで興行主との

技士であつた

謝近火御見舞

電話 (3)

四九四七番 り

男社

・加へるうちさしも猛出した病人二十数名 ・加へるうちさしも猛力射近

をれとともに火の粉は炎に吸ひ上げられて雨雲の中に舞ひ 四國の民家にひつきりなく落 下、一種凄惨な地獄繪圖を描 き、その頃萬一を虚つて警備 を加まれる。

再建制船について協議をする 再建制船について協議をする 再建制船について協議をする

焼け出された

その再建を市民の

員官民各有志士餘名である常務理事陽屋翻市長、評議信役員は理事長三浦總領事

新劇李少春

嘆久しらするのは検證に駈け
つであたのだ」さら語つて感
はり英靈はこのことあるを知

で ウけた 首警工場建築科の和田 吸入しらするのは 検證に駈け

聞を見て變に思つたが、そつ されること」なつた、さら新 をの御遺骨は西腹場に安置

公會堂に安置されるに廿三日

謝

「皇軍將兵の御遺骨は

れを知る神があつ

りふ役員會で協議

要望の聲

大の功績を残して來た國都の 徐年耀進國都の文化部門に多 「最春草分け在留邦人の汗と油」

念公會堂の全機は痛く

呼ばれてゐる折柄、民間

叫ばれてゐる折柄、民間 るる 一切がれてゐる折柄、民間 あり會議は「氣に具體的問題」 「知知へる皇軍將兵の御遺 あり會議は「氣に具體的問題」 「知知へる皇軍將兵の御遺 あり會議は「氣に具體的問題」

感をほのめかした▼然し神な ・ 感をほのめかした▼然し神な

七時頃まで居残つてゐたが、つになく宿に歸るのがいやで

謝近火御見舞

法人满州製

粉聯合會

災厄は活觴出來なかつた、現 を活觴する先生も敷時間後の を活虧する先生も敷時間後の



公會 惜し £ 堂 12 3 記念建

は一

は

煙草の火

電々對電業定期野球第一回戦 は廿日午後二時から見玉公園 は廿日午後二時から見玉公園 十一對一で電業先勝す

謝類燒御見舞

め同六時過ぎ四仭の煉瓦 | 年間の長い年月何かと親しまろの活罐に漸く勢ひ衰へ | 壁を残したのみで縄火、廿一

會堂も全く鳥有に隣した れ利用されて来た由緒ある公

橋 (海草) 島 = 志水橋 (海草) 島 = 志水

記念公會堂の火災に當つて中央通署では二十日朝來から司 大、保安兩係で出火原因追及 のため李少春芝居の衣裳道具 のため李少春芝居の衣裳道具 の結果六名の番人を一應留置 の結果六名の番人を一應留置

んでゐたのから失火したもとのを氣付かず、布團置場にのを氣付かず、布團置場にのを氣付かず、布團置場に

事務所の什器類の損害をあった、なほ輸入組合なあった、なほ輸入組合ないない。

で保險は滿洲火災保験に十二二十六萬圓、時價約五十萬四

竹内(電々)

是非必要

の中に運命の明 の中に運命の明 の中に運命の明

謝類燒御見舞

つて縄醴町上候 座候處混雑中御尊名御局ひ洩れも可有之不取 際は早速御馳付被下梁謝仕候一々参上御磴可

記念公會

幸之介堂

第十萬國で蓋工型九年竣工記 特別のであるした、然し物質の にはるかに突破強に六萬國を を負債總工費十六萬國を要し を負債總工費十六萬國を要し を負債總工費十六萬國を要し を負債總工費十六萬國を要し を負債總工費十六萬國を要し を負債。その後同範の難 が生れ市民は義務的に で記念。



日時を左の如く變更された既報、故國へ無言の凱旋の途次

一四日午後一時四十二二日午後十時四十二

E

「寫眞

と周圍

坦和法二の民 築十人月下三

日 代 役割は實に偉大なものがあった時はからざる動に積遷經營上の悩みも全く解消して獨立自營の域に達した時はからざる動火に見舞はた時はからざる動火に見舞はして来た記念連整物を一夜であれて来た記念連整物を一夜である。

全國中等野球

の大船を紀和代表の手に響選案で海草中學對下關商業決勝戰は、市日午後零時五分から海草先政で開催されたが、結局五對攻で開催されたが、結局五對なで海道中學堂々初の優勝を表したが、結局五對は、市上年本がりに輝く直接を表したが、

御遺骨着京日變更

は

二月

身行主と協議中であるが、持 製行主と協議中であるが、持 参の衣裳、大小道具悉く焼失 約一萬七千圓の損害を蒙り國 都公演綾行は不可能観される が購入ファッの間に再閉の機 が購入ファッの間に再閉の機 が購入ファッの間に再閉の機 がよってある尚この外同公演 に室町二丁日萩原龜次郎さん の貨座布團六百枚價格千二百

恐縮の至っに不堪候實は一々拜趨御禮申上ぐべき筈の處何分混雜中のことと 今院出火の際は早速御馳つけ被下奉感謝候記念すべき建物を烏有に歸し候段 て御尊名御何ひ洩れる可有之と存じ乍米儀紙上を以つて御禮申上候 康德六年八月二十

御

見

御 見舞

财働法人

新

京

記

念

公

會

公 會 **敬計御** 難付弊くけ院債

電谷 豁 = Λ

謝近火御見舞 五

話 MOIH!

謝近火御見舞

電話野

三四九〇

謝類燒御見舞

原 置

謝近火御見舞 曾 我 処

御料理 3 二五人八番

謝近火御見舞 田

話签

御 見

(3) 五 七 十八郎の生死——それはい mmの生死」のもあるのだ。

八郎は、からくも怒

白面李の踊らすが儘であった。

けりを付けてしまはうと思つたとへ、どんな条件でもこのたとへ、どんな条件でもこの

ことでも、僕の意見を反けまけて、スウッと一筋にあがるけて、スウッと一筋にあがる

六、□□○東京

ったな」つ、同様しても3か と云ふのは、本富です。礼長

一一九九八

- O、三 O (大連) 料理献立 子供の緩方と手紙 ・ 外、尾 ・ 方 江 ・ 大連) 家庭メモ

露語)

(三九東(京) 野報 - ユース・ 三九東(京) | - ユース・ 告知事 (新京) = ユース・ 告知事 項・明日の番組 - ユース・ 告知事 項・明日の番組 - エース・ 1 - エース・ 1

東京無線

坦

太

喜

美 剆

の夢ひの、中面には泣き (百二十二)

云つたことは何 きの僕の間ひに戻

大、**五五** (大連) 朝の音楽 (大連) 朝の修養 松 田 義 寅 松 田 義 寅 -0 大地間のお知ら

二〇(大連)歌謡曲 概家

その條件だし

の番組 二十一《月曜日》

内と王が吉 の人 汗を脈はず磐脚 人」の あし取引は尤も注意 と学が吉 と学が吉 と学が吉 と学が吉 と学が高大の ですば無事なるべし 人・教力書 にする様にすべし 人・どる様にすべし と埋が吉と埋が吉と埋が吉 段が占 行てば甘露の日 られるのも表して不思議ではないのです ジの後記が決と申しますの

をですが、「技工早期的社といつても、本来の作なものだととですが、技工早期的社といっても、本来の作ならの社里となりますから、全球立ちの制作用なく。 に翻案もで皮下深く時報される終研究された時程が活動を設 に翻案もで皮下深く時報される終研究された時程が活動を設 をでする。技術です。文は他へ便性 が、技工早期的社といつても、本来級の作なものだと たった。皮膚病位と誰かも大抵治病です。皮膚病位と誰かも大抵治病です。皮膚病位と誰かも大抵治病を凍じますが、運悪いと之が因素を凍じますが、運悪いと之が因 執拗さは全く困じ果させられます があり、ムズ痒く夜は眠れずノ其 に泣く方 ず \$

り(〇上) 同三同同 七〇二十二 原 七〇二十二 原

擇撰の法菌殺期短で備い

あれを本気にしたかね……。色をした大嘘です。あなたは、嘘き、嘘き、

新京中央通



給水用品

印

京 電 崇 話 2 路 * 0 六 Ŧi.

龙 大阪市原

號四九路徑大京新

要

新京古野町一丁目 お茶道具は

現下の非常時間に続し、 音少年の緒接罹患、 な同民各目の慎重考慮す可き無屑の重大問題 は同民各目の慎重考慮す可き無屑の重大問題 な同民各目の慎重考慮す可き無屑の重大問題 な同民各目の慎重考慮す可き無屑の重大問題 を有し、外國に防止せられんとを特に醫家 を有し、外國に向っては三〇餘ケ國に進出す を有し、外國に向っては三〇餘ケ國に進出す を有し、外國に向っては三〇餘ケ國に進出す を有し、外國に向っては三〇餘ケ國に進出す を有し、外國に向っては三〇餘ケ國に進出す を有し、外國に向っては三〇餘ケ國に進出す はゆつか 今辨慶整骨院 瀬織病院東並門前

トラックに依る 大和運輸公司 大和運輸公司 電:六九0八番

水道 煖房 大德烧房商會へ

| 景會結婚媒介部 看 一〇八五 日陽 合 共に本會へ

有助・清山・大綱三層祭博士削別

核免疫

トラックの御川は

下話四二八二四 第二へ二五

方安藤 商會

七九 恩 給 金 庫 大連市西公園町一 央通四二電 四九五九

の悩みを救ふと 金◆十行 → 向金一圓八十錢 ◆破響性 — 阿金四十錢 一回金八十錢 一回金八十錢 古物 丸八商店 看護 舉中央看護婦會 事中央看護婦會 看版板 一国企会 八八十十 後 後 八八十十 後 後

宋松接骨院

刷及帳簿



療治氣電 病難 無動



刻あんま 東温峰温温 ▲あんま特設 中央通(大阪商船機) 中央通(大阪商船機)

Suntammunumminis

视物山 電話® 三回二四 新京永樂町 際寫・代書 | 満洲||一十

ह्र

3

カメラ修理第二三九〇

タイピスト養成

三友社



ほね

つざ



美味營養 うかざ 天小花 類辺速 相

語温泉 高の本 京語 高の本 京語

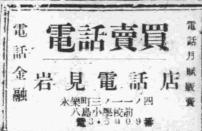


盆



(関ルの次は) 荻木電話店 新京人館列ーノニニ(メイヤ街丸石商店前)

普別タイプライター ・ 学院 ・ 英間 ・ 大學 院 ・ 時 ・ 規則 書進呈 ・ 規則 書進呈 ・ 大學 院 ・ 時 ・ 大學 院 ・ 時 ・ 大學 院 ・ 時 ・ 大学 ・ 変間 滿洲直賣飯



・ (利用) (

新務所 大連・奉天・新京・ 哈 新務所 大連・奉天・新京・ 哈 が存録費 セニューローで連絡 智北日本汽船

姓 便 迅速

L在所 仍京特別市大同大街四〇六?}

東京光線病院の発験に対して変ない。



